

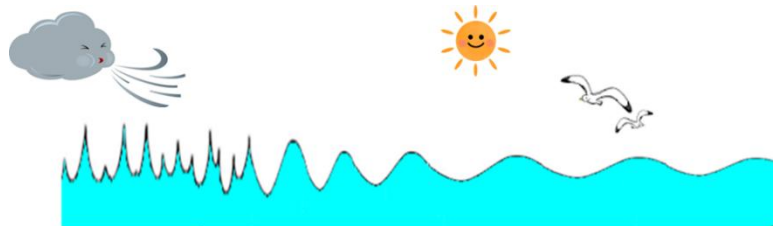
お天気解説 アキラのズバッと

土用の丑、土用波

令和8年7月24日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

20日、気象庁から梅雨明けの発表があり、いよいよ本格的な暑さがやってきました。関東甲信地方の平年の梅雨明けは7月19日頃なので、今年はほぼ平年並みの発表です。



風浪
(不規則で尖っている)
【発達過程の波】

うねり
(規則的で丸みを帯びている)
【減衰過程の波】

図 「風浪」と「うねり」 気象庁HPより

さて、区内を歩くとウナギを焼く香りがただよってきます。土用の丑にウナギ

を食べるようになったのは、江戸時代、平賀源内がウナギを売るために言い始めたことがきっかけのようです。暦には「立春」「立夏」「立秋」「立冬」がありますが、その前18日間を「土用」と云います。今年の夏の土用は7月20日～8月6日です。暦では、日を子丑寅卯…の十二支を使って表しますが、土用の中で丑の日に当たるのが「土用の丑」になるのです。今年は7月26日です。

夏の土用のころ、海岸に大きな波が押し寄せてくることがあります。これを「土用波」と云いますが、これははるか南海上を進む台風からのうねりのことです。

波には強い風でできる風浪もあります。風浪は風の弱い海では減衰しますが、うねりは、なかなか減衰しないので、遠く海を渡って日本列島の海岸にも届くのです。波長や周期が長いために水深の浅い海岸（防波堤、磯、浜辺など）付近では波が高くなりやすいという性質を持っています。気象庁によると、うねりの形は丸みを帯び、ゆったりと穏やかに見えることもあるそうです。突然、大波が一発だけ襲ってくることもあるので、海岸で遊ぶときは波浪注意報が発表されていないか確かめておくことが大切です。

2026年07月24日11時 気象庁 発表				
日付		今日 24日(金)	明日 25日(土)	明後日 26日(日)
東京地方		曇後雨 	曇 	曇
降水確率(%)		-/50/50	10/0/20/20	40
信頼度		-	-	-
東京 気温 (°C)	最高	34	34	31 (28~35)
	最低	-	26	24 (23~26)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

週末は大気の状態が不安定、にわか雨や雷雨に気を付けてください。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。